

きよせ

電話番号 042-492-5111 (市役所代表)

※市役所にお電話をいただく場合には、市外局番(042)からおかけくださいますようお願いいたします。

ファクス 042-492-2415

電子メール kouhou@city.kiyose.lg.jp

ホームページ http://www.city.kiyose.lg.jp/

携帯サイト http://www.city.kiyose.lg.jp/m_index.htm

携帯電話用QRコード

郷土博物館 平成26年度企画展

彫刻家 澄川喜一と東京スカイツリー®

10月4日(土)～19日(日)午前9時～午後5時

企画展(展示)概要

日時 10月4日(土)～19日(日)午前9時～午後5時 (10月6日(月)・14日(火)は休館)

場所 郷土博物館

展示作品 「そりのあるかたち」「TO THE SKY I」他(全15点)。「東京スカイツリー®の建設」パネル5点(協力:株式会社大林組)

※直接会場へ。駐車場に限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。



澄川喜一氏

市内在住の彫刻家・清瀬市名誉市民・文化功労者。東京藝術大学彫刻専攻科を修了。同大学教授・学長などを歴任。

「反りと起りのある造形美を追究する。代表作は「そりのあるかたち」シリーズなど。現日本芸術院会員・東京藝術大学名誉教授他。

郷土博物館では、市内在住の彫刻家で清瀬市名誉市民であり、東京スカイツリー®のデザイン監修者としても著名な澄川喜一氏の作品展を開催します。

また、東京スカイツリー®の建設工事を担当した株式会社大林組の協力を得て、東京スカイツリー®を紹介するパネル展示も行います。

問合せ 郷土博物館 ☎ 493・8585



←東京スカイツリー®(左)の前で澄川氏と「TO THE SKY」



「そりのあるかたち 2012」→

企画展関連イベント

※いずれも郷土博物館・直接会場へ。

◆ギャラリートーク

会場内に展示している彫刻作品の解説とともに、東京スカイツリー®のデザイン監修のお話や東京湾アクアラインの「風の塔」に代表される環境造形などについてお話しいたします。

日時 10月5日(日)・19日(日)午後2時～3時

講師 澄川喜一氏

◆講演会「東京スカイツリー®の建設

～世界一の高さへの挑戦～

東京スカイツリー®の建設工事を担当した株式会社大林組より、世界一の高さへの挑戦についてお話しいたします。先着30人。

日時 10月11日(土)午後2時～3時

講師 株式会社大林組建築本部プロポーザル部 高木浩志氏

■思わず読みたくなる記事を書く～文章講座～

対象 NPO法人・PTA・市民団体などの広報に携わっている方や文書の書き方を学びたい方。先着20人

日時 10月21日、11月4日・18日の火曜日午後2時～4時(全3回)

場所 男女共同参画センター
講師 フリーライター 森絹江氏

※保育(6か月～未就学児)は要事前予約・先着10人。

申込み 9月16日からの平日午前9時から午後5時までに電話で男女共同参画センター ☎ 495・7002 へ

■女性広報誌「Ms.スクエア」編集委員募集

対象 市内在住・在勤・在学中で20歳以上の女性(上記文章講座を受講してください)。募集人員3人

任期・活動内容 平成27年から2年間。編集会議(月2～3回・2時間程度・保育あり)への出席(企画・校正など)、取材、原稿執筆など

謝礼 1号につき1万円程

※平成21～25年に上記文章講座を受講された方も応募可。
申込み 12月5日までに応募動機を800字程度にまとめ、住所・氏名・年齢・電話番号・職業を記入し、直接または郵送・ファクスで〒204-0021元町1-2-11 男女共同参画センター ☎ 495・7002 ☎ 495・7008 へ

シンポジウム

清瀬市議会議員が語るシンポジウム

—どう広げるか男女平等推進条例と子どものためのガイドブック—

10月11日(土)午後2時～4時
男女共同参画センター 先着40人



コーディネーター 名取はにわ氏 (NPO法人日本BPW連合理事長)

市議会議員の皆さんに、「男女平等推進条例」や「子どものためのガイドブック」の意義などについて伺います。 ※直接会場へ。開場は30分前。



講演会 聞き書きから知る女性史 ～「サンダカン八番娼館」から41年～

10月12日(日)午後2時～4時
アミューホール 先着180人

講師 山崎朋子氏

【講師プロフィール】 1932年長崎県生まれ。女性史研究家・ノンフィクション作家。1973年、九州地方の「からゆきさん」に関する聞き書き「サンダカン八番娼館」で、大宅壮一ノンフィクション賞を受賞。以後、女性史研究の第一人者として著書多数。

明治時代末期～昭和初期、東南アジアの島々などに売られ、「からゆきさん」と呼ばれた少女たちがいました。現代の女性が得てきた自由と不自由を、多くの女性の生涯を研究してこられた山崎さんとともに考えてみませんか。 ※直接会場へ。開場は30分前。

【音楽】「民族音楽の夕べ」～アンデスの音色に魅せられて～(直接会場へ)

日時 10月12日(日)午後6時～7時30分(開場は午後5時30分)

演奏 コラソン・デ・まつぼっくり

場所 男女共同参画センター

登録団体・サポーターによる活動紹介展示・バザー(直接会場へ)

日時 10月11日(土)午前9時30分～午後5時、12日(日)午前9時30分～午後2時・午後4時～5時

場所 男女共同参画センター

映画 おじいさんと草原の小学校

(イギリス映画・103分)

10月11日(土)午前10時～正午
アミューホール 先着180人

あらすじ イギリスの植民地から独立して39年後の2003年、ケニア政府は無償教育制度を導入する。教育を受ける夢をあきらめなかった老人マルゲは、84歳にして小学校へ入学した。そして、幼い級友たちとの交流が始まる。

参加料 500円

※男女共同参画センター(祝日を除く火～金曜日午前9時～午後5時)で、チケット販売中。開場は30分前。



©2010 British Broadcasting Corporation, UK Film Council and First Grader Productions Limited. All Rights Reserved.

子育て応援企画

みんなのしゃべり場

～子育てから出逢い・語り・つながる場～

10月12日(日)午前10時～正午
男女共同参画センター 先着40人



ファシリテーター 村上誠氏 (NPO法人ファザーリング・ジャパン理事)

子どもの健やかな成長のため、地域の人々のサポートを上手に取り入れて、自分らしさを発揮している人の話を聞いてみましょう。 ※直接会場へ。開場は30分前。

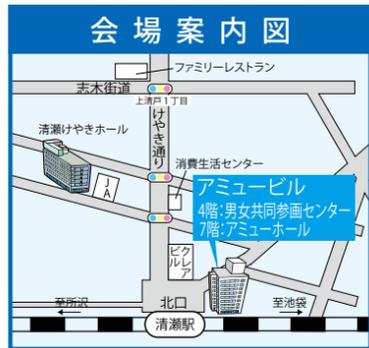
※講演会やシンポジウムなど、すべてのイベントに保育あり(6か月～就学前)・要事前予約。ご希望の方は、10月1日までに電話で男女共同参画センターへ。

【日時】10/11(土)・12日 【会場】アミュービル4階・7階

2014(第19回)アイレックまつり

「手を組めば、新しい風とともに認め合うこと、ともに支え合うこと」をキャッチフレーズとする男女共同参画センターでは、今年も「アイレックまつり」を開催します。講演会・映画・シンポジウム・バザー・展示と盛りだくさんの内容でお届けしますので、ぜひお越しください。

問合せ 男女共同参画センター ☎ 495・7002





子どもたちへ 夢や希望をのせて絵本を送りたい

絵本作家 ましま せつこさん

絵を描くのが好き

「絵を描くのが好き」と言うましまさん。「植物好きな父親が兄弟に花壇を一つずつ用意し、好きな物を植えて良いと言った。花が好きなのは、早速、種を買って植え、チヨウやトンボが止まる様子を楽しんで描いていたわ。ポピーの花が咲いた時には、「こんなに美しい物がどうやって土から生まれてくるのか」と不思議で、たまたまクレヨンを取りに行き夢中で描いたの」と幼いころの様子を話されます。

ましまさんの絵に対する思いは止まらず、父親から美術大学への進学を勧められ、東京の女子美術大学図案科に進学し、卒業後はデザインで若い世代向けの広告の仕事に携わっていました。ある時、本屋でたまたま1冊の絵本を見て、「わあ、自由でいいな」と感激したそうです。「広告の仕事は忙しかったわ。それに、価格や対象とする世代など、作成にあたりいろいろな制約があったので、絵本ならそんな制約がなく自由に描けるのではないかなと思ったの」とましまさん。

絵本について話すときは本当に楽しそうな表情です。

日本の伝統的な美意識

ましまさんは、ある時、実家に帰省すると、蔵のなかに子ども用の古い着物や絵本、おもちゃがたぐささんあるのを見つけてきました。着物は継ぎはぎがされていました。色が、鮮やかな色使いの美しさに感動したといいます。居間に戻ると、たまたまラジオからわらわら音が流れていたそうです。



「ママだいすき」(まどみちお文)



実家の蔵にあった子ども用の着物

「ああ、昔の子どもはこんな着物を着て、わらわらたを歌っていたのかな、どうやって遊んでいたんだろう」ということに興味を持ち、詳しく調べているうちにその面白さにひかれました。新しさを求める広告の世界にいたましまさんでしたが、古いものの良さに気が付き、「今生かせないか」と考え、『レコード会社がわらわら唄のレコードを作ったら』という設定で、そのジャケットを作成し、デザイナーの登竜門である、日本宣伝美術会のコンクールに応募したところ、見事入選したのだそうです。

「当時、わらわらたには誰も見向きもしていなかったもので、自分なりに解釈して書いたのよ」とましまさん。その作品が、石井桃子さん(※)の目にとまり福音館書店から最初の本を出したのが絵本の世界への始まりです。

絵本の誕生は、ふとしたきっかけから

「私の描いた絵本は、すべて人との出会いの妙のようなことがきっかけで生まれているの」と言います。

場面一つ一つにも細部のこだわりを表現する

ましまさんは、それぞれの話に合わせて絵の描き方を変え、「大きな絵を描く時の仕事部屋」



大きな絵を描く時の仕事部屋



ましまさんの描いた絵本の一部

て遊んでいたところを出版者の方が見て、「絵本にしましよ」と言ってくれたの。子どもと遊ぶためのものだから、と断ったのだけれども、詩人のまどみちおさんがその絵に文章を付けてくれたの」と話されます。

絵本作家は文章を書く詩人と組んで仕事をするのですが、編集者から送られてきた何冊かの詩集のなかで、一番言葉に魅力を感じたのが、まどみちおさんの作品だったそうです。

また、「まてまてまて」という本ができた時の話もしてくれました。「全ページ赤ちゃんがハイハイしている話なので『これで絵本になるのかしら』と不安だったけれど、友人が赤ちゃんを連れて自宅に遊びに来てね、その赤ちゃんが家じゅうをハイハイして動きまわっていたの」と話されます。「えっ！赤ちゃんってこうやってはうの？』と思わず見ていると、うしろを向いたり伸びをしたり転んだりして愛らしく、それだけで楽しいんだということが分かり、『これならやれそうだな』と思っただの」とのこと。それぞれの絵本には、人との出会いが関係していることが多いようです。

の本には絵の具が良い」「この場面には貼り絵がいい」などと工夫されています。「貼り絵にする時は、紙すきで作った紙に、古い着物の型で型押しをして千代紙のようなものを作り、それを切つて貼るの。数か月で完成するものもあるし、2年越しでやるものもあるわ」との話からは、場面一つを描くだけでもとても労力の要る作業だということが分かります。しかし、ましまさんは、「どの作業も好きなのでいつも楽しいし、一冊の本ができた時やいろいろな反応があった時は面白いわ」とうれしそうに話されます。

子どもたちへ 夢と希望をのせて絵本を送りたい

「お母さん・お父さんたちが幼い子どもを抱っこして絵本を読んでいるので、声とぬくもりが一緒になって体にしみ込むものです。その絵本をつくることに幸せを感じながら描いています」とましまさん。

電子書籍が増えていることについてどのようになっているのか伺うと、「清瀬にも図書館などで読み聞かせの活動をしている方々がいます。機械は便利ですが、心の温かさまでは伝わってこない気がします」とのこと。「本を読んでもらったり自分で読んだりし、たくさん楽しい体験をした人はそれが宝物になって、おとなになって



使用する絵の具などの一部

からも豊かな人生を過ごすことができると思っているわ」と話されました。

想像力を大切にしてほしい

「『人生は一冊の物語』という言葉聞いたことがありますか？人間には想像力が大切だと思っています。自分の未来の夢に向かって、いろいろな想像して努力することが大事なのではないかと思っていますわ」とほほえむましまさん。「人に迷惑をかけたりますと、それを本人は認識しているのに、自分の人生の物語に自分で傷を付けることになると思うし、自分の行動からどんな反応が返ってくるのかということも想像してくださいね」とのこと。

最後に今後の活動予定を伺うと、「やりたいことがいろいろとあります」と目を輝かせるましまさん。「来年の春までに3冊出版する予定なの。今、最後の一つに取り組んでいるところなのよ」と教えてくれました。

読書の秋に、絵本はいかがですか

中央図書館には「清瀬市の作家コーナー」が常設されており、ましまさんの作品もご覧いただけます。童心にかえり絵本を楽しみませんか。

問合せ 中央図書館
☎493・4326



子宮がん検診を受診しよう

問診・視診・内診・細胞診による検診です。
対象 市内に住民登録のある20歳以上の女性(平成27年3月31日までに20歳になる方を含む)で、昨年度子宮がん検診を受けていない方(検診は2年に1回)。先着800人
実施期間 11月1日(土)～平成27年1月31日(土)
場所 宇都宮病院、きよせの森コミュニティセンター、武谷眼科・風間内科
費用 頸がん検診千円・体がん検診(条件あり)千円
 ※65歳以上の方(平成27年3月31日までに65歳になる方を含む)は無料で

返信用(表)	往信用(裏)	往信用(表)
204-0000 清瀬市00 丁目00番 0000様	子宮がん検診 申込み 1住所 2氏名(ふりがな) 3生年月日 4電話番号 5受診希望 医療機関名	204-8511 清瀬市 健康センター行
※あなたの郵便番号・住所・氏名を記入してください。返信用裏面は無記入で結構です。		※上記の郵便番号を記入すれば、住所は省略できます。

す。また、世帯全員が住民税非課税の方(左記へ申請すれば、無料で証明書を発行)・生活保護世帯などの方は証明書を提出すれば無料。
申込み 9月16日から10月15日(消印有効)までに往復はがきに必要事項を記入し(左記参照)、健康推進課健康推進係 ☎ 497・2076へ



3本の木とともに

セミは神様のお使いか? 私には見えなかったのですが、先日の防災訓練で約500人の前で訓練開始のあいさつを次のように話した時に、話す直前にセミが背中中に留まり、話し終わったらすぐ飛び去ったのです。それを後ろから見ていた粕谷市議会議長を始め何人かの目撃者から教えてもらいました。

「総合防災訓練に日曜日のお休みのところ、また早朝よりご参集いただきまして誠にありがとうございます。広島の土砂災害の大惨事、誠に痛ましい限りですが、自然のどう猛な刃はわれわれ人間社会に、結束して事に当たることが人類生き残りの条件だということを、執拗に迫ってきていると感じざるを得ません。私たちが非常時

に当たっては素早く小異を捨てて大同団結し、おのおのがその持てる力を最高に発揮していけば被害を最小限で抑え、お互いに命を救い合い、再び平和な日常を回復させることができます。私たちが可能な限り備えを万全にし、和を持って一体となって対処していくことが『夢・希望』を守ります。訓練の主體的なる参加と関係者の防災訓練へのご尽力に心から感謝し、あいつつといたします。きつとセミも最後まで訓練を見ていてくれたことでしょう。

今夏、セミとの出会いが他にもありました。実は市長になる前に、板橋の後継者がいない幼稚園を頼まれて引き継ぎました。そして、その60年前の幼稚園創立者は島根県にある後鳥羽上皇をお祭りされている吉田八幡宮の神主の出身なのです。

以来毎年、「子どもたちをお守

まちかどニュース

清瀬消防少年団が野外キャンプを実施

8月3日・4日、国立赤城青少年交流の家(群馬県前橋市富士見町赤城山)で、清瀬消防少年団が野外キャンプを行いました。少年団は活動を通じ、防火防災に関する知識や技術を身に付けるだけでなく、団体生活のなかで決まりを守り、規律ある行動をするという協調性や責任感を身に付けることができ、貴重な体験をしました。

野外キャンプに参加した皆さん

がんばりすと

小・中学生水泳記録会結果

8月23日、下宿市民プールで、第13回清瀬市小・中学生水泳記録会が開催されました。今年は小学生105人、中学生4人の合計109人が記録更新に挑戦しました。大会新記録は次のとおりです。(敬称略)	小学1年生女子 小倉紗英(三小) 25秒自由形 19秒43、25秒平泳ぎ 26秒41、25秒背泳ぎ 22秒66、25秒バタフライ 21秒07、50秒自由形 44秒82、50秒平泳ぎ 57秒48、50秒背泳ぎ 51秒08	小学3年生男子 近藤立宜(三小) 50秒平泳ぎ 45秒65、林千隼(芝小) 50秒バタフライ 38秒65	小学3年生女子 福島可織(八小) 50秒自由形 34秒91、50秒背泳ぎ 39秒76、50秒バタフライ 36秒85	小学5年生男子 小倉優輝(三小) 25秒背泳ぎ 18秒12、50秒背泳ぎ 37秒67	小学6年生男子 惣谷陸(八小) 50秒バタフライ 34秒82	小学100メートルリレー 小学3年生男子 山村一太(三小二年)・磯野真徳(十小二年)・齋藤和也(十小三年)・福澤有輝(四小三年) 1分16秒72、小学3年生女子 福島可織(八小)・井上弥葉(八小)・古澤真衣(八小)・榎本心奈(三小) 1分10秒26	問合せ 生涯学習スポーツ課 ☎ 495・7001
--	--	---	--	---	-----------------------------------	---	--------------------------

非常勤嘱託員(児童厚生員)募集

資格 保育士証または教員免許、もしくは2年以上児童福祉事業に従事(常勤職員に準じた勤務)経験がある方。募集人数若干名
勤務地 児童センター
募集要項 9月22日までの平日午前8時30分～午後5時に職員課で配布(市ホームページからもダウンロード可) ※詳しくは募集要項をご覧ください。
申込み 9月22日(平日のみ)。郵送は必着)までに所定の用紙に必要事項を記入し、資格証明書の写しを添えて、直接または郵送で職員課職員係 ☎ 497・1843へ

宝くじ助成金で竹丘団地中央自治会の備品を購入

竹丘団地中央自治会は、(財)自治会総合センターの平成26年度コミュニティ助成事業による宝くじの助成金を活用し、会議用テーブル・いす、いす収納台車、音響用品、プロジェクター、スクリーン、ノートパソコン、50型液晶テレビ、物置を購入しました。同助成事業は、コミュニティ活動の促進と健全な発展を図り宝くじの社会貢献広報を目的としています。



左から順に、障害者福祉センター田中センター長、社会福祉協議会森原会長、渋谷市長、子どもの発達支援・交流センターとことこ濱野主任

災害時における福祉避難所利用などに関する協定締結

9月1日、市は、社会福祉協議会(障害者福祉センター)・社会福祉法人嬉泉(子どもの発達支援・交流センターとことこ)との「災害時におけるボランティア活動の支援に関する協定」「災害時における福祉避難所の利用に関する協定」を締結しました。

災害時医療などに関する協定締結

9月1日、市は医師会・歯科医師会・薬剤師会・接骨師会と「清瀬市災害医療に関する協定」を、東京病院・複十字病院・山本病院・織本病院と「災害時における緊急医療救護所の提供に関する協定」を、宇都宮病院と「災害時における産科医療の必要な者の受入れ協定」を、織本病院と「災害時における血液透析療法の必要な者の受入れ協定」を締結しました。

プールエクササイズ

対象 清瀬市国民健康保険に加入している方(昨年度同エクササイズに参加されていない方優先)。先着30人
日時 10月6日(月)・20日(月)・27日(月)午前10時～11時30分(全3回)
場所 セントラルウェルネスクラブ清瀬(元町一丁目)
内容 ①水中ウォーキング②水のパワーでらくらくシェイプアップ
持ち物 水着・スイムキャップ・タオル・飲み物など
申込み 9月16日から電話で健康推進課健康推進係 ☎ 497・2076へ



渋谷市長(前列中央)、中澤副市長(前列右から四人目)と関係者の皆さん

臨時職員(管理栄養士)募集

—管理栄養士(産休・育休代替。若干名)
勤務時間 11月1日から平成27年3月31日までの平日午前8時30分～午後5時
勤務地 健康推進課
募集要項 9月30日までの平日午前8時30分～午後5時に健康推進課で配布(市ホームページからもダウンロード可) ※9月30日以降も随時募集。詳しくは、下記へ。
申込み 9月30日(郵送は必着)までに所定の用紙に必要事項を記入し、資格証明書の写しを添えて、直接または郵送で同課保健サービス係 ☎ 497・2077へ

投稿募集中 あなたも市報に参加しませんか

①キラリ☆スポット②まちかどニュース③清瀬こども俳句
応募方法 9月22日(必着)までに、①・②は写真(データが望ましい)に説明を添えて、住所・氏名・電話番号を記入し、郵送・持参・メールで秘書広報課へ、③は小・中学生対象で、はがきに俳句・住所・氏名・年齢・学校名・学年・電話番号を記入し、郵送または直接〒204-0021元町1-2-11生涯学習スポーツ課へ ※掲載にあたり、表現などを変える場合があります。
問合せ ①・②=秘書広報課広報広聴係 ☎ 497・1808、③=生涯学習スポーツ課 ☎ 495・7001



特別支援教育って何だろう！？ ～みんなで支える子どもや家庭の未来～

皆さんは、「特別支援教育」をご存じですか？
「特別支援教育」とは、視覚障害・聴覚障害・肢体不自由・知的障害・病虚弱・言語障害・情緒障害に加え、学習障害・注意欠陥多動性障害・自閉症スペクトラムなどの発達障害も含めた「特別な支援を必要とする児童・生徒」のために、学校において実施する教育のことです。
市では、「清瀬市特別支援教育推進計画第二次実施計画」（平成25年3月策定）に基づき、「特別支援教育」を学校教育の根幹に据え、一人一人の教育ニーズに応じた指導・支援を展開しています。

一方で、通常学級に在籍する「特別な支援を必要とする児童・生徒」は、近年増加傾向にあります。そのなかでも大きな課題となっているのが、「支援の必要性がありながら特別な支援を受けていない児童・生徒」の存在です。このような子どもたちは、学習意欲の喪失や不登校などに発展する恐れを抱えており、対応の充実を図ることが求められています。
今号では、特別支援教育について紹介するとともに、市内の学校において実際に実施する支援などをお伝えします。
問合せ 指導課就学相談員 ☎ 497・2554



特別支援教育を必要としている子どもがいます

通常学級に在籍する学習障害、注意欠陥多動性障害、自閉症スペクトラムなどの可能性がある子どもは、約6.5歳（推計約61万4千人）と全国的に増加傾向にあります。しかし、そのうちの約38.6歳は特別な支援を受けていません（平成24年12月文部科学省「通常の学級に在籍する発達障害の可能性のある特別な教育的支援を必要とする児童生徒に関する調査結果」）。市内の学校でも、「先生の話を集中できない」「授業中に立ち歩く」などの行動をする子どもたちが通常学級に在籍しています。
このような子どもたちが自立し社会参加できるようになるためには、一人一人のニーズに応じて能力や可能性を伸ばすよう支援していくことが必要です。学校や家庭で下記のような症状が見られる場合は、まず関係機関へ相談をしてみましょう。



学習障害（LD）	注意欠陥多動性障害（ADHD）	自閉症スペクトラム
<ul style="list-style-type: none"> 本を読むとき、何度目も同じ行を読んだり、行を飛ばしたりする。 同年代の子と比べて、顕著に不器用で体の動きがぎこちない。 よくしゃべるが、途中で話が飛んだり内容がずれる。 	<ul style="list-style-type: none"> 文字を書くのが苦手で、書いた文字が縦文字になったり文字が抜けたりする。 算数の筆算をするときに行がずれてしまう。 対一で話すとき指示が伝わるが、集団のなかでは話を聞いていないように見える。 	<ul style="list-style-type: none"> 年齢の割に話し方がおとなびている。 独特の言葉遣いや表現をする。 においや音に対して過敏に反応する。 内容は正しいが言われた相手が困ることも平気で口にしてしまう。
<ul style="list-style-type: none"> ??? 文字を書くのが苦手で、書いた文字が縦文字になったり文字が抜けたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> そわそわしていて落ち着きがないことが多い。 集中力が持続せずに周りの刺激に対して気が散りやすい。 興味があるものにすぐに飛びついてしまい、待つのが難しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ある分野についてとても関心が強く、知識が豊富である。 冗談が通じず、言われたことを真に受けやすい。 その場の雰囲気を読めないで行動することが多い。

※上記のような症状がそのまま学習障害、注意欠陥多動性障害、自閉症スペクトラムにつながるものではありませんが、学習や集団生活などに影響がある場合は特別の支援が必要になります。

すべての子ども一人一人にとって分かりやすい授業を目指しています

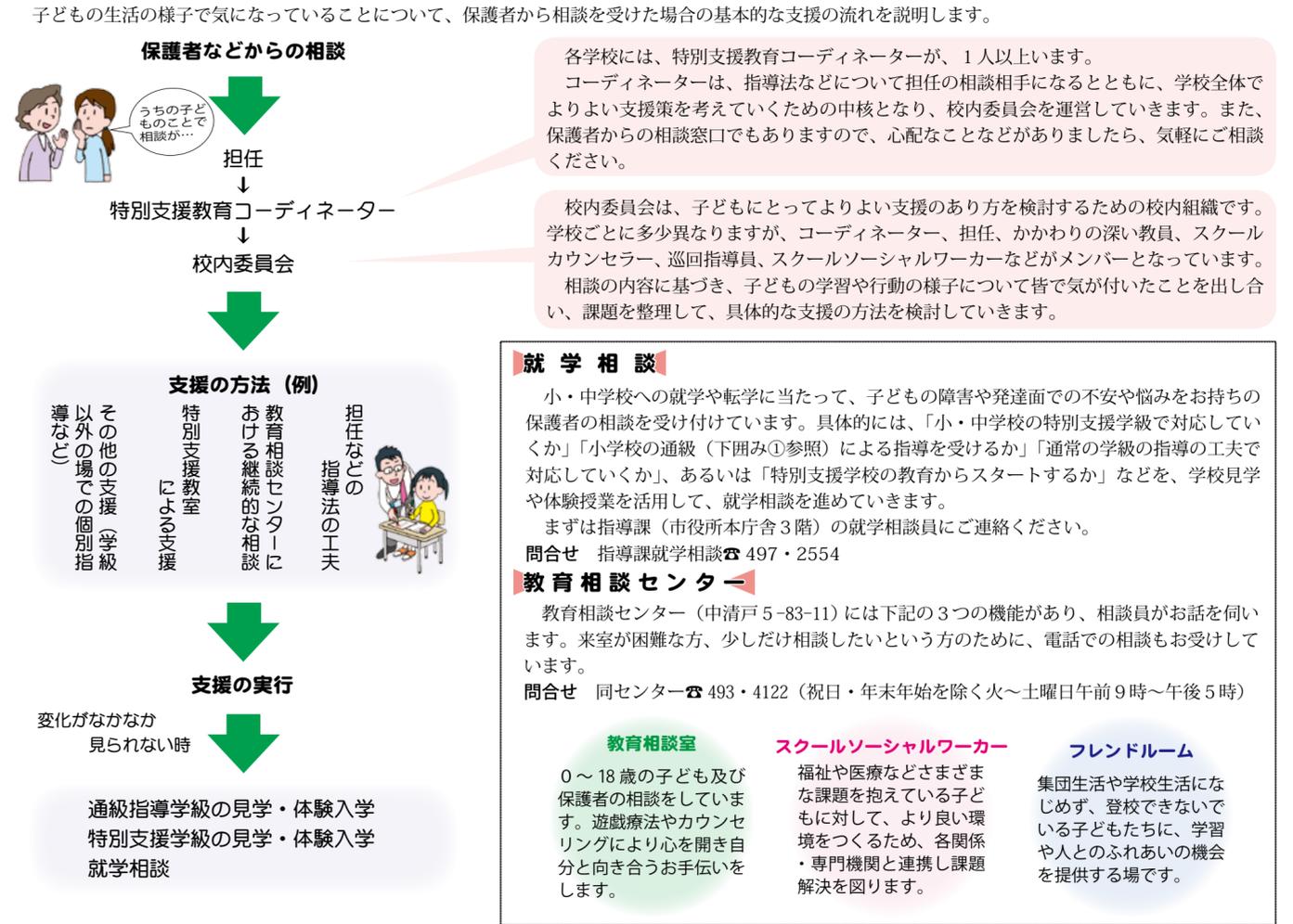
通常学級に在籍する、支援を必要としている子どもたちの個々のニーズに合わせ、すべての子ども一人一人が自信を持って学習できるような工夫が取り入れられています。
更に、市では、教室環境と授業の展開や指導方法のユニバーサルデザイン化を下記のように進めています。

配置や授業の面では…	指導・取り組みの面では…
<p>衝動性のある子どもや注意力散漫な子どもには… 教室の前面をすっきりとさせることで、安心して学習に取り組みます。</p> <p>音が気になる子どもには… 椅子の足にカバーを着けることで、音の響きを小さくします。</p> <p>記憶に留めることが苦手な子どもには… 教室にこれまでの学習内容を掲示することで、思い出しながら学習を進められます。</p> <p>スケジュールが視覚的に確認できるように… 1時間の授業の流れが分かるようにしています。</p> <p>どこに何を出すのかが一目で分かるように… 提出物は入れるところが分かるようにし、必要ない場所はカーテンで隠しています。</p>	<p>具体的には…</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習の目当て（目標など）をはっきりと示す 個々に応じた支援の方法や教材教具を工夫する 個別指導計画を保護者と一緒に作成する 宿題の量を皆同じにせず、前向きに宿題をする習慣を付けることを大切に 各学習でのつまずきのポイントを学年の先生で把握しておく 特別支援教育コーディネーター、特別支援教育巡回指導員、教育アドバイザーなどの専門家と相談する 校内委員会で授業の工夫や改善、児童の支援のポイントを話し合う

授業の工夫、指導方法のユニバーサルデザイン化のポイントの例

- 「分かった」という成功体験から自信をもたせるような工夫をする
- 黒板の文字を写すのが苦手な子どもには、色チョークで困ったキーワードだけを写すようにする
- 分からないことで、自信をなくさないようにする
- 聞いただけでは記憶に留めることが苦手な児童のため、板書はなるべく授業の途中で消さないようにする
- 学習でつまずいている子どもがいた時にどのように支援していくか考える

このような流れで相談や支援を受けられます



特別支援教育を専門に行う学級・学校

- ①通級指導学級**
通常の学級に在籍する児童が、週1日程度通い、個別指導や小集団指導を受けることで、社会性やコミュニケーション能力の未熟さ、感情コントロールなどの課題の解決に向けた学習を行っています。また、特定の教科で遅れのある児童には教科の補充指導も行います。
市内では、八小のくぬぎ学級で指導を行っています。
- ②知的障害特別支援学級**
中度、軽度の知的障害がある児童・生徒を対象とする特別支援学級です。
市内では、清小＝ひばり学級、七小＝けやき学級、清中＝1組A学級があります。
- ③自閉症・情緒障害特別支援学級**
知的障害がない児童・生徒を対象としています。通常の学級の教育課程を基本にして、基本的な生活習慣の確立、相手の立場に立って考えるなどの指導をします。
これらの課題が軽減されれば通常の学級に転籍することもあります。市内では、清小＝ひばり学級、七小＝ひのき学級、清中＝1組B学級があります。
①～③とも、1学級8人の定員の少人数学級で、個々の児童・生徒に合った指導計画（個別指導計画）を作り指導しています。
- ④都立特別支援学校**
就学予定の子どもで、清瀬市教育委員会の就学相談を受けた結果、「都立特別支援学校での就学が適当」と判断された時は、東京都特別支援教育推進室が更に就学相談を行い、就学先が決定していきます。
清瀬市を学区としているのは清瀬特別支援学校と小平特別支援学校です。両校とも特別支援教育のセンターとして研修や教材開発を推進しています。
在籍する児童・生徒は清瀬市内の小・中学校に副籍があり、児童・生徒と交流をしています。

①～③とも、1学級8人の定員の少人数学級で、個々の児童・生徒に合った指導計画（個別指導計画）を作り指導しています。

クラスでのグループ活動

子どもたちの支援に携わっている巡回指導員の植村芳実さんにお話を伺いました。一巡回指導員とは？
主に市内の小・中学校の通常学級に在籍する子どもたちの生活や学習の様子を継続的に見えています。
そして、支援の必要な子どもたちの困り感(※)に対して、担任や保護者がどのようなことをしていけばよいのかを一緒に考えたり、専門的な見地からアドバイスをしたりしています。
また、先生や保護者の個別相談にお答えする他、特別支援教育や子育てについての研修会なども行っています。一通級指導学級の担任経験が長いそうですね。
通級する子どもの主な困り感は、社会性に関すること、特定の教科で困難を抱えていることなどです。困り感がたくさんあって通級していた生徒が、今元気に頑張っているという便りがいくつも寄せられていてうれしいです。一学校・保護者にはどのような対応が求められていますか？
「気付き」が何よりも大切です。本人の困り感に寄り添うことができれば、どの子も元気を取り戻し、自信をもって前に進むことができるようになります。子どもの困り感に気付いたら、担任は一人で抱え込まずに校内委員会に相談しましょう。保護者の皆さんも学校や相談室などに気軽に相談してください。
特別支援には、たくさんの機関や方法があります。どの機関が合っているのか、どんな方法が効果を生み出すのかを専門家を交えて考えていくことが求められています。
相談を迷っている保護者の方へ
特別支援を知っておくことは、子どもたちの将来を考えていく上でも大切なことです。少しでもお子さんのことで気になることがありましたら、早めに相談してください。
今、どの子も同じ地域のなかで元気に生活できるようにという「インクルーシブ教育」が叫ばれています。この理念のなかに包括されているのが「特別支援教育」です。特別支援について知っているのと知らないのとでは未来が違ってくるかもしれません。ぜひ関心を持っていただけたらと思います。
※ 嫌な思いや苦しい思いをしながらも、それを自分だけでうまく解決できず、どうしてよいかわからない状態にあるときに、本人自身が抱く感覚。

コミュニティプラザひまわり

月単位使用施設の使用団体を募集

コミュニティプラザひまわりでは、施設の長期利用を予定している団体を募集します。
資格 次のいずれかの事業などの推進を目的に活動する団体。
①児童・高齢者・心身障害者福祉の増進その他の地域福祉活動に関すること
②市民文化・芸術の創造その他の文化活動に関すること
③市民スポーツ・レクリエーションなどのスポーツ活動に関すること
利用期間 平成27年4月1日

第35回市民マラソン大会に伴う交通規制

10月13日(月)午前9時から午後1時まで、けやき通りの大林組交差点から郷土博物館の間が片側通行となり、清瀬中学校入り口付近は車両通行止めとなります。(左図参照)



広島市大規模土砂災害義援金にご協力を

市では、大規模土砂災害が発生した広島市への支援として、義援金を募集しています。募金箱は、市役所(市民課)、健康センター(社会福祉課)、松山・野塩・下宿・竹丘・中清戸・中里地域市民センター、

清瀬市立図書館 開館40周年記念事業

阿刀田高氏講演会 「読書はやっぱり楽しいぞ」

中央図書館の開館40周年を記念して、阿刀田高氏を講師としてお招きした講演会を開催します。先着150人。
日時 10月5日(日)午後2時~3時30分(受け付けは午後1時30分から)
場所 アミューホール
※申込みは、9月16日から直接または電話で市内各図書館へ。(整理券を配布)
問合せ 中央図書館 ☎ 493・4326

【講師プロフィール】



阿刀田 高氏

現山梨県立図書館館長。国立国会図書館に勤務の傍ら、執筆活動を続け、「冷蔵庫より愛をこめて」で作家デビュー。その後の「ナポレオン狂」で直木賞を、「新トロイア物語」で吉川英治文学賞を受賞。紫綬褒章、旭日中綬賞受勲。

清瀬けやきホールの催し物

- ①春風亭一蔵 落語会
期待度ナンバーワンの若手・一蔵の落語会。ゲストはフジテレビ「囃家が闇夜にコソコソ」でおなじみ春風亭一之輔。
日時 9月28日(日)午後1時30分~(開場は午後1時)
出演 春風亭一蔵、春風亭一之輔、あした順子
費用 前売り一般2,000円・友の会1,700円、当日2,300円(全席指定・未就学児入場不可)
②写経教室(10月~12月)
般若心経をお手本に写経体を学びます。先着各曜日20人。
日時 月曜教室=10月6日・11月10日・12月8日、木曜教室=10月16日・11月13日・12月25日、いずれも午前10時~正午(全3回)
講師 横田游心氏
費用 3,000円
③みんなで作る朗読劇 発表会
清瀬けやきホールで発足したアマチュア劇団員による発表会。
日時 10月12日(日)午後2時~(開場は午後1時30分)
演出 太宰治「黄金風景」、芥川龍之介「白」、小山内薫「梨の実」
費用 前売り500円、当日600円(全席自由・未就学児入場不可)

④ベビーマッサージ教室

- 対象 2か月~ハイハイ前までの赤ちゃん。先着10組
日時 10月21日(火)午前10時30分~正午
講師 小宮しのぶ氏
費用 600円
⑤アンサンブル・ベルリン2014
ベルリン・フィルのメンバーによる公式室内楽グループが今年もやってきます。世界最高峰の演奏をお楽しみください。
日時 10月31日(金)午後7時~(開場は午後6時30分)
出演 アンサンブル・ベルリン
費用 一般5,000円、高校生以下4,000円、友の会4,800円(友の会は前売りのみ取り扱い。全席指定・未就学児入場不可)
申込み ①から⑤とも直接または電話で清瀬けやきホール ☎ 493・4011へ

コミュニティプラザひまわりの催し物

- ①0歳児の音楽教室
②リトミック教室
対象 ①3か月~1歳3か月②1歳3か月~3歳の子どもと親。先着各16組
日時 ①②とも体験教室=10月2日(木)、定期教室=10月9日・30日、11月6日・20日、12月11日・18日の

- 木曜日(全6回)、いずれも①は午前10時~10時45分②は午前11時~11時45分
費用 ①②とも体験教室=500円、定期教室=4,200円
③ピアノ伴奏でうたごえひろば(先着16人)
日時 体験教室=10月2日(木)、定期教室=10月9日・30日、11月6日・20日、12月4日・18日の木曜日(全6回)、いずれも午後2時~3時30分
費用 体験教室=500円、定期教室=4,200円
④ヨーガ教室(先着20人)
日時 10月1日・8日・15日・22日、11月5日・12日・19日・26日、12月3日・10日の水曜日午後7時~8時30分(全10回)
費用 7,000円
⑤やさしいピラティス(先着各クラス16人)
日時 体験教室=10月3日(金)、定期教室=10月10日・17日・24日、11月7日・14日・21日・28日、12月5日・12日・19日・26日の金曜日(全11回)、いずれも午前9時30分~10時30分(午前クラス)・午後3時30分~4時30分(午後クラス)
費用 体験教室=500円、定期教室=7,700円
申込み ①から⑤とも直接または電話でコミュニティプラザひまわり ☎ 495・5100へ

市民伝言板

☆サークル仲間募集

58歳以上の方歓迎。楽しく野球ができる方を募集。見学大歓迎。水曜(練習)13時~15時・市内野球場など、土曜(試合)9時~16時の間の2時間・都内野球場、年会費2万円(半年ごと1万円)、清瀬ジェントル・小俣 ☎ 492・5757

ラジオ体操

NHK第1・2、みんなの体操と中国式体操。毎日6時~6時40分(中清戸けやき公園)7時30分、中央・竹丘・神山・金山緑地の各公園、中里山戸広場、市民体育館前、年会費千200円、清瀬市ラジオ体操連盟・原 ☎ 491・5528

社交ダンス

基礎を中心に皆さんで楽しく踊り、心も体もリフレッシュしましょう。初心者大歓迎。直接会場に来てください。日曜19時~21時30分、中清戸地域市民センターまたは中里地域市民センター、入会金千円・月会費千500円、ダンス同好会・中田 ☎ 493・1426

社交ダンス

中高年の方、リズムに合わせ心地よい汗を流しませんか。女性歓迎。木曜13時~17時・中清戸地域市民センター、土曜9時~12時・清瀬けやきホール、入会金千円・月会費3千円、踏友会・高野 ☎ 491・4532

ヨガ教室(女性限定)

身体解剖に基づいた内容で無理なく柔軟性と筋力を付けます。行きは重かった体も帰りは軽々! 効果実感です。

火曜9時30分~10時30分、コミュニティプラザひまわり、チケット制6回4千500円(1回あたり750円)、ひまわりヨガ・嵯峨 ☎ 090・6704・9892

水彩画作品展

会話を楽しみながら水彩画を描いている仲間たちの作品展です。17時以降は係員がいませんが、ご覧いただけます。10月1日~4日9時~17時(初日は10時から、最終日は16時まで)、生涯学習センター、無料、ひまわり会・山内 ☎ 493・3219

第5回風景スケッチ展

主に西武線の風景を水彩で描いている会の作品展です(講師 山内)。40人の趣のある作品80点を展示します。9月23日~28日10時~17時(初日は12時から)、郷土博物館、無料、風景スケッチ会・鈴木 ☎ 497・8861

秋季市民卓球大会

①小・中学生男女個人戦②一般男女個人戦。①11月2日②11月9日、いずれも9時、市民体育館、①300円②千円(連盟会員は800円)、申込みはいずれも10月20日までに清瀬市卓球連盟・新村 ☎ 493・1009へ

住まいづくり公開講座「耐震・省エネとリフォームの進め方」

「首都直下地震に備える」「無料点検商法の手口とは?」「工事の前に耐震診断が重要な訳は?」。9月28日13時30分~16時、市民活動センター、無料、NPO法人設計協同フォーラム・大木 ☎ 495・4488

公開講座

①「癌治療について」信愛病院内科部長 西連寺②「回復期リハビリテーション」在宅リハビリへむけて③「作業療法士 平澤」④9月27日⑤10月25日、いずれも13時30分、信愛の園(梅園二丁目)、無料、信愛病院・井上 ☎ 491・3211

☆催し物

防災訓練と炊き出し訓練
事前申込みなし。レジャーシートを持参してください。10月5日10時~14時、中里団地内空き地(中里四丁目)、無料、中里地域防災会・大坂谷 ☎ 494・1332

第1回演奏会

曲目「水のいのち」(高田三郎)、「レクイエム」(モーツァルト)。混声合唱の魅力を堪能してください。10月11日18時(開場は17時30分)、清瀬けやきホール、400円(全席自由)、合唱団うたの翼・古賀 ☎ 492・2616

第6回子ども・子育て会議

日時 9月25日(木)午前10時(2時間程度)
会場へ。
問合せ 子育て支援課保育・幼稚園係 ☎497・2086
※会議は傍聴可能です。直接

シニアカレッジ(後期) 参加者募集

対象 市内在住・在勤で55歳以上のシニアの方
定員・日時・内容など 左表のとおり(応募者多数の場合抽選。結果は10月15日(水)までに発送予定)
場所 生涯学習センター
申込み 9月30日(消印有効)までに、1人に付き1枚の往復はがきに下記記載例のとおり記入し、生涯学習スポーツ課 ☎495・7001へ

清瀬シニアカレッジ(後期)参加申込書
1. 希望するすべての講座番号・講座名
2. 住所
3. 氏名(フリガナ)
4. 年齢
5. 電話番号

講座日程表
講座番号・講座名 日時 内容など
①日本語の魅力、発見 11月6日~27日の木曜日 午後2時~4時(全4回)
②杉文の生涯 11月14日・21日・28日の金曜日 午後2時~4時(全3回)
③歌声喫茶 11月19日、12月3日・17日、平成27年1月7日の水曜日 午後2時~4時(全4回)
④シニアヨガ 平成27年1月19日・26日、2月2日・9日、3月2日の月曜日 午前9時30分~11時30分(全6回)
⑤おりがみ 12月19日・26日、平成27年1月9日・16日の金曜日 午後2時~4時(全4回)

美しくウォーキング実践編
対象 市内在住・在勤の方で医師からの運動制限がない18歳以上の方(小学生より18歳未満の方は保護者同伴の場合参加可)。各回先着50人
日時 9月28日(日)(雨天時は10月5日(日))または10月8日(日)
(水)雨天時は15日(水)午前9時(出発は午前9時30分)午後0時30分(解散予定)
集合場所 健康センター
申込み 電話で健康推進課係 ☎497・2077へ

催し物

高めよう!地域の防災力

地域の絆が守りの決め手
災害への心構えと地域の「互助」「共助」について考える講演会です。
対象 市内在住・在勤・在学の方。先着70人
日時 10月8日(水)午後2時~4時(開場は午後1時30分)
場所 アミューホール
講師 鍵屋一氏
申込み 電話で高齢支援課地域包括支援センター ☎497・2082へ

青少年の集い

三小四年生による現代版組踊「肝高の阿麻和利」や、二中・都立清瀬高校吹奏楽部による演奏、ダンスチーム「ビツグアップル」によるダンス発表をします。
日時 9月21日(日)午後1時~
場所 七小体育館
校庭では、正午~午後1時まで昔遊び(めんこ・輪投げ・ゴム飛びなど)を実施。
問合せ 第二中学校校長・折田 ☎493・6312

ふれあい事業バスハイク

対象 市内在住・在勤で障害がある15歳以上の方(学生不可)。先着55人
日時 10月26日(日)午前8時~午後5時。集合・解散 清瀬駅北口アミュービル前
場所 八景島シーパラダイス(神奈川県横浜市金沢区)
費用 2千500円
持ち物 障害者手帳・昼食・水筒・タオル・雨具・必要に応じて小遣い
申込み 9月24日から26日午

前10時から午後1時・午後6時から7時までに電話で清瀬わかば会 ☎493・4821へ
講習会「どんな会社でもできる『奇跡の職場』のつくり方」
清掃の会社はこうして最強のチームに変わった!
先着50人。
日時 10月21日(火)午後7時~9時
場所 東村山市民ステーションサンパルネ(東村山市野口町一丁目)
講師 株式会社JR東日本テクノハート TESSIE 矢部輝夫氏
申込み 電話で清瀬商工会 ☎491・6648へ

市内緑地(雑木林・湿地)の保全活動と市内自然観察会
◆保全活動
日時 ①放置竹林の伐採 9月16日(火)(雨天時は17日(水))。台田市有林集合②特定外来植物駆除 19日(金)(雨天時は20日(土))。台田市有林集合③金山緑地公園集合④湿地の外来植物駆除 29日(月)(小雨決行・雨天時は30日(火))。金山緑地公園集合、いずれも午前9時~正午
持ち物 軍手・飲み物・タオル(①はあればのこぎり・せん定ばさみ・ヘルメット②は26日のみゴム手袋③は長靴)
※いずれも直接会場へ。
問合せ ①②清瀬の自然を守る会事務局・福島 ☎492・7775
③④西原 ☎493・0204
◆自然観察会
初秋に咲く雑木林のなかの花を中心に観察します。
日時 9月15日(月)(雨天時は16日(火))午前9時~正午
場所 中里緑地保全地域(集

市民秋季ソフトテニス大会
種目は、男・女・シニア・ファミリー。
対象 中学生以上の男女(1人でも参加可)
日時 10月5日(日)(予備日12日(日))午前9時(集合)
場所 集合 中央公園テニスコート(下清戸運動公園テニスコートも使用。開会式後に移動)
費用 1人千円・高校生750円・中学生250円
申込み 9月26日までに電話で清瀬市ソフトテニス連盟・源平 ☎080・1137・0501へ

救急の日! 普通救命講習
対象 市内在住・在勤の方。先着15人
日時 9月28日(日)午前9時~正午
場所 清瀬消防署(中清戸二丁目)
費用 千400円
申込み 直接または電話で清瀬消防署 ☎491・0119へ

認知症サポーター養成講座
認知症を正しく理解し、温かく見守る「認知症サポーター」を養成します。先着70人。
日時 10月15日(水)午後7時~8時30分
場所 アミューホール
申込み 電話できよせ社協地域包括支援センター ☎495・5516へ

ふくしセンターまつり
食べ物・フリーマーケット

硬式テニス
①男子ダブルス大会 A・B
10月5日(予備日12日)、下宿第三運動公園テニスコート。②女子ダブルス大会
10月19日(予備日26日)、中央公園テニスコート。③壮年ダブルス大会
11月16日(予備日23日)、中央公園テニスコート。対象は③市内在住・在勤・在学(高校生以上)または協会登録団体会員の方(③は12月までに50歳になる男女)。②ペアのどちらかが市内在住・在勤・在学(高校生以上)または協会登録団体会員の方。いずれも時間は9時~17時、参加費千300円(会員千円)、申込みは①9月27日②10月11日③11月8日までに、必要事項(清瀬市テニス協会フェイスブック http://ja.jp/facebook.com/kyoseennis 参照)を記入し、直接または郵送・ファクス・メールで〒204-0022 松山1-37-1-301 同協会事務局・今野 ☎493・7791
☎kyoten11980@ac.aunone.jp
〒

新聞ちぎり絵体験会
新聞のカラー部分を思う形に手でちぎってはがきに貼るとすてきに変身。気軽に体験してください。9月26日10時~12時・13時~15時、男女共同参加センター、100円(材料費)、新婦人清瀬支部あやめ班・西ヶ谷 ☎492・4842
第45回市民剣道大会
11月23日開催。小・中学生の部(個人戦) 9時受け付け。高小・大・一般の部(個人戦) ①22歳以下男子②三段以下男子③三段以下女子④四・五段の部(男女混合)・12時受け付け、いずれも市民体育館、小・中学生300円、高校生以上500円(連盟会費は無料)、申込みは10月18日までに(会員以外は費用を添えて)、清瀬市剣道連盟事務局・嘉山 ☎493・6187へ

ふらつとサロン
どなたでもご自由に立ち寄れる地域交流の場です。お茶、ひき立てコーヒー、お菓子を用意してお待ちしています。第3土曜(9月20日)10時~11時
申込み 9月16日から電話で健康推進課健康推進係 ☎497・2076へ

市民伝言板利用案内
11月1日号掲載希望の原稿は、9月16日から10月1日までの間に受け付け。先着20枚。
問合せ 秘書広報課広報係 ☎497・1808

成年後見専門相談
日時 10月8日(土)午後1時30分~3時30分

福祉
対象 清瀬市国民健康保険に加入している方。先着40人
日時 10月10日(金)午前10時30分~11時45分
場所 健康センター
講師 管理栄養士 春日千加

健康
対象 飲食店営業などの食品衛生責任者・営業者
日時 10月9日(木)午後2時~4時
場所 まるにえホール(東久留米市中央町二丁目)
持ち物 筆記用具
問合せ 多摩小平保健所食品衛生係 ☎042・450・3111
健康コーナーは8面に続く

食衛生実務講習会(A)
対象 飲食店営業などの食品衛生責任者・営業者
日時 10月9日(木)午後2時~4時
場所 まるにえホール(東久留米市中央町二丁目)
持ち物 筆記用具
問合せ 多摩小平保健所食品衛生係 ☎042・450・3111
健康コーナーは8面に続く

栄養セミナー「気になる血糖値と食生活」
対象 清瀬市国民健康保険に加入している方。先着40人
日時 10月10日(金)午前10時30分~11時45分
場所 健康センター
講師 管理栄養士 春日千加

